

一級自動車工学科		2023年度 授業計画			
時期	一級3年前期	単元	学科	教科名	前期総合演習
科目	自動車工学	教科書等 持参品	エンジン電子制御装置	発行日	2019年3月7日
			シャシ電子制御装置		
総時間	12(19)		自動車新技術	教科担当	教科担当
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> <b>非該当</b>					
自動車整備士として、エンジン整備、シャシ整備、新技術整備の実務経験がある教員により構造・作動について指導する。					
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>					
1. 前期教科のエンジン、シャシ、新技術分野を復習し、理解を深める。					
<b>3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）</b>					
1. 電気・電子回路の基礎、測定技術を理解している。 2. エンジン、シャシにおける、センサ、アクチュエータの信号形態、異常検知を理解している。 3. AT、エアコン分野のECU制御、フェイルセーフの内容を理解している。 4. 新技術分野のハイブリッド、CNG自動車、筒内噴射エンジン、コモンレールの内容を理解している。					
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>					
筆記試験(100点満点)で70点以上を合格とする。					
出題試験項目 ①電気・電子回路の測定技術 ②センサ、アクチュエータの信号形態、異常検知 ③ECU制御、フェイルセーフ項目 ④ハイブリッド、CNG自動車、筒内噴射ガソリンエンジン、コモンレール・ジーゼルエンジン					
<b>5. 準備学習</b>					
学科教科 エンジンA、シャシA、新技術Aの内容を復習しておくこと。					

